

Maruzen eBook Library

丸善の機関向け電子書籍提供サービス



No.2013-52

【COX-2 阻害薬の適正使用】



＜内容＞

NSAIDs 開発の歴史、作用機序から、COX-2 選択的阻害薬の消化管への安全性、心血管系への影響、現在日本で使用可能なエトドラク・メロキシカム・セレコキシブの特性、抗腫瘍効果までを解説する

【ステロイド】

—服薬指導のための Q&A— 全面改訂



＜内容＞

ステロイドの薬理作用を解説するほか、投与法、使用上の注意、副作用、服薬指導の実際などを Q&A 方式でわかりやすく説明する。服薬指導パンフレット、相互作用・併用注意一覧表も付す。

【DPP-4 阻害薬】

—効果的で安全な臨床使用のために—



＜内容＞

新しい経口糖尿病治療薬である DPP-4 阻害薬を中心に、糖尿病治療におけるインクレチン関連薬の意義とポジショニング、さらに今後の期待などについて対話形式で解説する。

【経口糖尿病薬の新展開】

—病態プロファイルと最適薬剤選択の決め手—



＜内容＞

6 種類の経口糖尿病薬と GLP-1 受容体作動薬について、特性、選択の指標、インスリン注射の導入を見誤らないための限界といった基本知識、病態・検査値からみた薬剤の選択基準、処方の実際、注意点などを詳しく解説する。

【期待されるチアゾリジン薬 改訂版】



＜内容＞

糖尿病治療における位置付けの高まっているチアゾリジン薬。その特徴的でユニークな作用特性や臨床的有用性、安全性を考慮して、期待される理由や、日本における臨床研究、効果的な使い方などをまとめる。

【もう手放せない!GLP-1 受容体作動薬】

—どのような症例に、どう使うべきか?—



＜内容＞

糖尿病治療の新しい展開が期待されるインクレチン関連薬の 1 つであり、注射薬として使われる GLP-1 受容体作動薬。その有効性と安全性をはじめ、選択のポイント、症例からみた効果的な使い方、使用上の留意点等を解説する。

【アディポサイエンスの潮流】

—世界のリーダーたちに聞く—



＜内容＞

アディポサイエンス関連のさまざまな分野における最先端の外国人研究者と、わが国のその分野の第一人者が語り合った 28 本の対談を収録。『Adiposience』掲載を単行本化。

【高血圧治療における併用療法】

—理想の組み合わせと合剤の位置づけ—



＜内容＞

高血圧の日常診療に欠くことのできない併用療法について、その理論、実際の使用法と意義、合剤の使い方などをわかりやすく解説する。主要高血圧治療薬・合剤製品外観一覧付き。

【地域で取り組む喘息・COPD 患者への吸入指導】

—吸入指導ネットワークの試み—



＜内容＞

喘息・COPD 患者への吸入指導を解説したテキスト。吸入療法の説明をはじめ、「吸入指導ネットワーク」の効果と課題、病院や保険薬局での吸入指導の実践的な知識、各吸入デバイスの解説、指導用チェックリスト等を収録。(書籍版付録の CD-ROM はついておりません)

【心原性脳塞栓症と経口抗凝固薬】

—新規抗凝固薬の選び方・使い方—



<内容>

心原性脳塞栓症の予防にきわめて有効な経口抗凝固薬。急性期の抗凝固薬開始の問題、出血事故とその対策、新規抗凝固薬使用中の血栓溶解療法の可否など、臨床の現場で遭遇する問題点をあげ、解決の糸口を示す。

【BPSD 症例から学ぶ治療戦略】

<内容>

認知症の介護を困難にする問題行動とされてきた「BPSD」の本質を理解し、適切に対応するための工夫を、症例とともに紹介。認知症高齢者への対応（認知症の理解や薬の効能と介護ケアの留意点）をわかりやすく解説する。



【ピック病の症状と治療】

—コウノメソッドで理解する前頭側頭葉変性症—



<内容>

ピック病および前頭側頭葉変性症 (FTLD) について、実際の外来で即戦力となる治療専門書。前頭側頭葉変性症のCT画像において特徴的な所見を7つの指標に分けて解説。コラム、用語集なども掲載する。

【PEG 用語解説】

<内容>

PEG(経皮内視鏡的胃瘻造設術)医療にたずさわる医療従事者が共通の用語を用いられるように、広く関連用語を収集したなかから111語を精選し掲載。概論3項目と各論5項目に分け、項目ごとに50音順に掲載する。



書名	著編者	発行年	ISBN	同時 1アクセス	同時 3アクセス	商品コード
COX-2阻害薬の適正使用	佐野 統	2012	9784862700391	¥4,000	¥6,000	1013740679
ステロイド—服薬指導のためのQ&A— 全面改訂版	宮本 謙一	2011	9784862700377	¥4,400	¥6,600	1013740677
DPP-4阻害薬—効果的で安全な臨床使用のために—	加来 浩平	2011	9784862700353	¥5,500	¥8,300	1013740676
経口糖尿病薬の新展開—病態プロフィールと最適薬剤選択の決め手—	稲垣 暢也	2012	9784862700407	¥8,400	¥12,600	1013740680
期待されるチアゾリジン薬 改訂版	門脇 孝	2013	9784862700315	¥10,600	¥15,900	1013740685
もう手放せない!GLP-1受容体作動薬—どのような症例にどう使うべきか?—	弘世 貴久	2013	9784862700452	¥5,500	¥8,300	1013740686
アディポサイエンスの潮流—世界のリーダーたちに聞く—	松沢 佑次	2012	9784862700438	¥17,200	¥25,800	1013740682
高血圧治療における併用療法—理想の組み合わせと合剤の位置づけ—	檜垣 實男	2012	9784862700346	¥6,600	¥9,900	1013740675
地域で取り組む喘息・COPD患者への吸入指導—吸入指導ネットワークの試み—	吸入指導ネットワーク	2012	9784862700384	¥6,200	¥9,300	1013740678
心原性脳塞栓症と経口抗凝固薬—新規抗凝固薬の選び方・使い方—	豊田 一則	2013	9784862700445	¥7,100	¥10,600	1013740684
ピック病の症状と治療—コウノメソッドで理解する前頭側頭葉変性症—	河野 和彦	2013	9784862700469	¥13,200	¥19,800	1013740687
BPSD症例から学ぶ治療戦略	木村 武実	2012	9784862700414	¥7,100	¥10,600	1013740681
PEG用語解説	PEG・在宅医療研究会	2013	9784862700360	¥6,600	¥9,900	1013740683

※ 発行年、ISBN はプリント版の情報です

※表示価格は税抜きです。また、学術機関向け料金となっておりますので、その他の機関（企業・官公庁）については弊社までお問い合わせください。